# 第6号 2019. 2

# 人文社会科学論叢

人文科			ハイデガーとウォルトン 一虚実複合の世界が私に開かれる仕方	横	地	徳	広	(1)		
			津田事件の文脈 一内務省検閲と岩波書店—	尾	崎	名	뫋	(19)		
			監軍陳效と「万暦朝鮮の役」 〜監察領域を中心に〜	荷	見	守	義	(35)		
【翻	訳】		フレデリック・ダグラス著 『私の隷属と私の自由』(一八五五年) 第一章〜第二章	堀		智	弘	(47)		
【論	文】		カタコンベの異教神:古代末期の宗教観	宮	坂		朋	1		
	学篇文】		若狭小浜藩主酒井家の墓制 一江戸と国元、本葬と分霊—	関	根	達	人	17		
			「中国・日本本草学の伝統と近代西欧科学」	李			梁	47		
			Diocles of Carystus and Hippocratic M History of Psychopathological Argume Greece	nts	of A		ent	61		
			カミュ『異邦人』の誕生	奈	蔵	正	之	81		
			On the Directionality of Text in the Voynich Manuscript:							
社会科			An Edge-Based Approach	内	海		淳	197		
			企業による産業財産権保全活動とその社会的			裕	胤崇	205		
			岩手県のマクロ経済と非伝統的金融政策	山	本	康	裕	217		
			準市場の優劣論と介護保険制度導入後の結果の		完) 山	Œ	史	235		
			準市場の優劣論と障害者福祉の選択制(1)	児	山	正	史	251		
			ヨーロッパ人権条約3条にてらした 刑事施設内の処遇環境	河	合	正	雄	259		
【翻	訳】		連邦首相アンゲラ・メルケル博士によるドイツ連邦議会での政府説明演説 2018年3月21日ベルリン(後半)	লাম	蔝	羔	产	277		

2018年3月21日ベルリン(後半)

齋 藤 義 彦 277

### 弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』の刊行及び編集要項

平成28年6月22日教授会承認

この要項は、弘前大学人文社会科学部紀要『人文社会科学論叢』(以下「紀要」という。)の刊行及 び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文社会科学部(以下「本学部」という。)で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の専任担当教員が含まれていなければならない。
- 4 論文として提出された原稿は、投稿者の希望によりレフェリーによる査読を付すことができる。
- 5 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 6 紀要本体の表紙, 裏表紙, 目次, 奥付, 別刷りの表紙, 研究活動報告については, 様式を研究 推進・評価委員会が決定する。また,これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 7 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 8 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 9 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 10 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 11 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成28年6月22日から実施する。

## 執筆者紹介

徳 広(思想文芸講座/西洋倫理思想史) 横 地

尾 崎 名津子(思想文芸講座/日本近現代文学)

荷 見 義(国際社会講座/中国史) 守

堀 智 弘(コミュニケーション講座/アメリカ文学)

坂 朋(文化財論講座/西洋考古学・美術史) 宮

達 人(文化財論講座/考古学) 関 根

李 梁 (思想文芸講座/中国思想史)

今 井 正 浩(思想文芸講座/西洋古典学)

之(コミュニケーション講座/現代フランス文学・現代フランス研究) 奈 蔵

内 海 淳(情報行動講座/言語学)

飯 島 胤(経済システム講座/金融論・企業統治論)

家 崇(南山大学法学部/教授/会社法) 田

裕(経済システム講座/マクロ経済学) Ш 本 康

児 山 正 史(公共政策講座/行政学)

河 合 正 雄(公共政策講座/憲法)

義 彦 (国際社会講座/現代ドイツ論) 藤

### 編集委員(五十音順)

#### ◎委員長

池田 憲 隆 尾 崎 名津子 佐 藤 和 之 武 井 紀 子 内 藤 周 子 子 成 田 史 見 義 守

◎荷 坂 朋 宮

山本秀

樹

人文社会科学論叢 第6号

2019年2月28日

編 集 研究推進・評価委員会

弘前大学人文社会科学部 発 行

> 036-8560 弘前市文京町一番地 http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/

やまと印刷株式会社 印刷

036-8061 弘前市神田四-四-五

# Studies in the Humanities and Social Sciences

[Articles]		
Heidegger and Walton: The Dasein's way of opening up the complex world of fictions and rea	lity YOKOCHI Norihiro	(1)
Context of <i>Tsuda Jiken</i> (the Court Case of Sokichi Tsuda and Shigeo	Iwanami) : Impact of	
Censorship in Wartime Regime on Publisher <i>Iwanami Shoten</i>	OZAKI Natsuko	(19)
The Army's inspection bureaucrat Chen Xiao (陳效) and "The Korian War in the Wang li (万曆)"	HASUMI Moriyoshi	(35)
A Japanese Translation of Frederick Douglass'  My Bondage and My Freedom (1855), Capters 1 & 2	HORI Tomohiro	(47)
Pagan Gods in the Catacombs: Late Anrique View on Religions	MIYASAKA Tomo	1
The Grave system of The Sakais who were lords of Obama in Wakasa	SEKINE Tatsuhito	17
The Tradition of Herbology in China and Japan and Modern European	science. Li Liang	47
Diocles of Carystus and Hippocratic Medicine in the History of Psychopathological Arguments of Ancient Greece	IMAI Masahiro	61
La Naissance de <i>L'Étranger</i> de Camus	NAGURA Masayuki	81
On the Directionality of Text in the Voynich Manuscript: An Edge-Based Approach	UTSUMI Jun	197
Who Owes the Costs of Protection of Intellectual Property Rights and Government Spends More Money to Protect Them?	d What Happens If	
Government Spends More Money to Protect Them:	IIJIMA Hirotsugu IEDA Takashi	205
Macro economy in Iwate prefecture and unconventional monetary pol	licy YAMAMOTO Yasuhiro	217
Quasi-market and long-term care insurance system: an analysis of ev	idence (4) KOYAMA Tadashi	235
Quasi-market and welfare service for the handicapped (1)	KOYAMA Tadashi	251
Living Conditions in Penal Institutions from the Viewpoint of the Article 3 of the European Convention on Human Right	KAWAI Masao	259
Regierungserklärung von Bundeskanzlerin Dr.Angela Merkel vor dem Bundestag am 21. März 2018 in Berlin (die zweite Hälfte)	Deutschen SAITO Yoshihiko	277